

2025年2月28日
中央日本土地建物グループ株式会社

学生レジデンス「バウスクロス東海大学前」竣工

さらに2025年中に383戸を着工・取得予定
学生レジデンスの保有・運営戸数は総計3,500戸超へ

中央日本土地建物グループ株式会社は、子会社の中央日本土地建物株式会社（千代田区霞が関一丁目 代表取締役社長 三宅潔）が建設を進めてきた学生レジデンス「バウスクロス東海大学前」が本日竣工しましたのでお知らせします。

当社グループは、1986年の「ラフィーフ駒沢」開発以降、東京都内を中心に、大阪、名古屋、仙台、福岡などで学生レジデンスを展開し、現在全国で30棟3,000戸超を保有・運営しています。本日竣工した「バウスクロス東海大学前」（神奈川県秦野市南矢名二丁目）に加え、2025年中には、計383戸の着工・取得を予定しています。これにより、当社グループが保有・運営する学生マンションは全国で35棟約3,500戸となる見込みです（私募リート組み入れ物件も含む）。

今後も、さまざまなバックグラウンドを持つ学生が垣根を越えて交流を深め、笑顔が生まれる学生レジデンスを提供していきます。



建物外観

BAUS
CROSS

◆「バウスクロス東海大学前」の特徴

1. 駅徒歩3分、通学や生活に便利なエリア

本物件は、小田急小田原線「東海大学前」駅徒歩4分、東海大学湘南キャンパスまで徒歩10分と通学利便性高いエリアに位置しています。

駅周辺は食料品店や飲食店、ドラッグストアなどが複数あるほか、コンビニエンスストアが隣接しており、生活利便性も高い立地です。



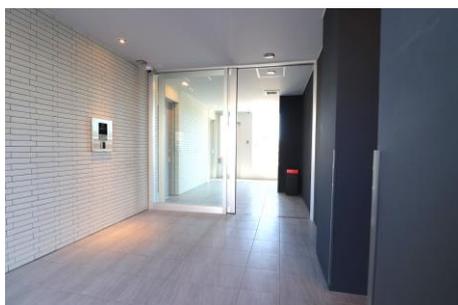
位置図

国土地理院サイトを加工・作成 (<https://www.gsi.go.jp/>)

2. 自然との調和を図った建物デザイン

建物外観は周辺の景観と調和するよう明るく清潔感のあるシンプルな色合いとしました。バルコニーの手すりには、紺色のマリオンをランダムに配置し、ガラスとアルミの縦格子によってメリハリのあるデザインとしています。エントランスの扉と正面の壁をガラスとすることで解放感を持たせたほか「木漏れ日」をイメージした柔らかい光の照明計画とし落ち着いた空間としました。

149室の居室は19.54㎡が中心で、各居室にはベッドと机・椅子や、冷蔵庫・洗濯機を備え付けるほか、IH仕様のシステムキッチンや浴室換気乾燥機を完備しています。



エントランス



居室

3. 学生同士の交流を活性化するかフェテリア

食事を提供する1階のかフェテリアでは、清潔で透明感のある意匠デザインと、自宅のリビングのようにつろげる使いやすいゾーニングにより、学生同士のコミュニケーションが自然に広がる空間としました。

さまざまな素材・形の家具の中には、FSC®認証材を活用した椅子も一部採用しています。大人数用のダイニングテーブルには、中央にプランターボックスを設置し、目線の交錯を防止することで、個人でもグループでも同時に利用しやすい仕様としています。



カフェテリア

◆「バウスクロス東海大学前」概要

1. 敷地概要

所 在	神奈川県秦野市南矢名二丁目6番5号（住居表示）
敷 地 面 積	1,337.66 m ² （約404.64坪）
用 途 地 域	第二種住居地域、近隣商業地域
交 通	小田急小田原線「東海大学前」駅 徒歩4分

2. 建物概要

構 造	鉄筋コンクリート造
規 模	地上10階建
延 床 面 積	3,624.67 m ² （約1,096.46坪）
戸 数	149戸
面 積	19.54 m ² （約5.91坪）～20.85 m ² （約6.31坪）
駐 輪 場	自転車150台・バイク8台・駐車場9台（身障者用・来客用含む）

3. 事業主など

事 業 主	中央日本土地建物株式会社
設 計 ・ 監 理	大和ハウス工業株式会社
施 工	大和ハウス工業株式会社
運 営 会 社	株式会社学生情報センター

4. スケジュール

着 工	2023年5月
竣 工	2025年2月（予定）
入 居 開 始	2025年3月（予定）

中央日本土地建物グループ株式会社 経営企画部広報室（鈴木・平山）

Tel.03-3501-6906 Fax.03-3506-8940